

編集後記

この「共生のひろば」は、2007年2月11日に開催された「ひとはく地域研究員・連携活動グループ研究・活動発表会および交流会 第2回共生のひろば」で行われた発表の内容をまとめたものです。発表者には、ひとはく地域研究員や、ひとはく連携活動グループの方々が含まれるのはもちろんのことですが、それ以外の、博物館の研究員とつながりを持って活動しておられるグループや個人の方々も多数含まれています。

今年の発表会も大変な盛況で、口頭発表では昨年を上回る22件の発表があり、ポスター発表や作品展示も12件を数えました。固い内容の研究発表もあれば、子どもたちを交えたパフォーマンスあり、人形劇ありと、発表会場は1日中熱気に包まれていました。一般の聴講者も含めて、参加者数は198名に達し、会場は立ち見の人が絶えませんでした。発表の終了後名誉館長賞、館長賞の審査が行われ、下記の方々が受賞されました。

河合雅雄名誉館長賞

- ・地域子ども研究員の活動について／さよう子どもアートスクール・さよう子どもアートスクールサポーター・岸本秀子（佐用町生涯学習課）
- ・有馬富士公園の鳴く虫マップ／吉田滋弘（鳴く虫研究会 きんひばり）
- ・芦屋川を舞台にした環境学習（芦屋川探検隊！）／大脇巧己（NPO法人さんぴいす）・芦屋川探検隊の子どもたち

岩槻邦男館長賞

- ・子どもたちと鴨川の自然を知る／岸本清明（加東市立鴨川小学校）
- ・熱く燃えた！ミヤマアカネマーケティング調査／安達貴美子・河田真紀子・玉村佳子・玉村佳彦（川がきクラブ・みやまあかね委員会）
- ・子どもたちと学ぶ－科学の目で描く植物画－／田地川和子・貴島せい子・肥田陽子（GREEN GRASS）・高橋 晃（ひとはく研究員）・長谷川太一（ひとはくミュージアムティーチャー）

来年（2008年）の2月11日にも、3回目の発表会を開催する予定です。博物館と連携して活動してみたい方、いろいろな活動をしている人たちとの交流に興味のある方は、ぜひ博物館にご連絡ください。

編集責任 生涯学習推進室 古谷 裕